

試料・情報の提供に関する情報公開について

当院では、下記の研究または調査等の意義に賛同し、当院で保管する試料や診療情報を提供しております。当院を含む多くの医療機関が協力することで、研究の質が向上し、今後の医療の発展につながることが期待されます。

対象者に該当する方で、試料・情報を研究目的に利用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、外部への提供はしませんので、下記の問い合わせ先にご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。また、研究や調査等の詳細についてお知りになりたい場合も、下記の問い合わせ先にご連絡ください。他の研究対象者等の第三者の個人情報や知的財産の保護に支障がない範囲内での開示となります。

研究調査等名称	先天梅毒診療の手引き改正を目的とした妊婦梅毒および出生児の梅毒診療実態の全国調査
研究調査等主体 (学会名等)	慶應義塾大学医学部小児科
対象となる疾患名等	先天梅毒が疑われた児及びその母（2015年1月～2024年8月出生）
情報の利用目的	日本小児感染症学会が主体となり、「先天梅毒診療の手引き 2023」が作成されました。現行の手引きの妥当性検証や改訂にむけた研究に協力するために、実際の梅毒合併妊婦から出生した児及びその母の臨床情報を提供します。
提供するもの	☐ 試料（保存検体等） ☒ 情報（診療情報等）
提供するもの (詳細)	1. 母体の情報 (1) 背景・病歴・診断時年齢・梅毒に関連する臨床症状、推定感染時期、梅毒の病期・診断時期（妊娠週数）・母の妊娠中の合併症・妊娠・分娩回数・性風俗産業従事歴・過去の梅毒・性感染症罹患歴・婚姻の有無・妊健受診状況、(2) 検査・一般血液検査(全血球計算、血球分画、肝機能、腎機能、電解質)・梅毒関連検査（暗視野顕微鏡検査、PCR、トレポネーマ非特異的検査、トレポネーマ特異的検査）・梅毒関連以外の検査（性感染症関連検査、TORCH 関連検査）・髄液検査所見、(3)治療内容例・使用した抗菌薬の種類・抗菌薬使用時期・抗菌薬の投与期間・併用薬 2. 児の情報 (1) 背景・病歴・診断時年齢・性別・出生週数・出生体重・アプガースコア、(2) 臨床症状・出生時の症状の有無及びその種類・経過中に出現した症状の有無及びその種類、(3) 検査結果及び検査した年齢（または月齢）・一般血液検査(全血球計算、血球分画、肝機能、腎機能、電解質)・梅毒関連検査（暗視野顕微鏡検査、PCR、トレポネーマ非特異的検査、トレポネーマ特異的検査）

	査、FTA-ABs (IgM 分画))・梅毒以外のTORCH 関連検査・髄液検査所見・胎盤病理・エックス線検査・聴力検査・眼検査、(4)治療内容・使用した抗菌薬の種類・抗菌薬使用時期・抗菌薬の投与期間・併用薬・治療後の有害事象、(5)治療後経過 臨床症状、身長・体重、発達のほか上記検査
提供方法	エクセル調査票に個人情報を除いた情報のみを記載し、電子媒体の形で研究主体に送付します。
個人情報の保護	個人を特定できる情報を削除して識別番号を付した状態で取扱います。対象者個人と識別番号との対応表は院内で厳重に管理し、その照合は当院内のみ可能となります。また、個人を特定できる情報を外部に提供することはありません。
お問い合わせ	一般財団法人神奈川県警友会 けいゆう病院 電話 045-221-8181 (代表) 内線2042 小児科 津村由紀